

サマースクール「生きもの調査隊・たも採集編」が開催されました!

「生きもの調査隊・たも採集編」は、今年で9年目を迎えました。この講座では、碧南市内の用水路へ行き、タモ網を使って生きものを採集し、どんな生きものが生息しているか調査しています。

調査当日は曇り空の中、暑すぎることもなく調査をすることができました。参加者は、お互いに協力しながら、水の中の生き物を追い掛けていました。午後は科学館にもどり、捕まえた生き物について調べました。

調査の結果を、当日の様子とともに紹介します。



調査隊メンバー

生きもの調査隊・たも採集編

調査日時:2011年7月26日(火) 9:00~12:00



調査地点①

調査日時：7月26日（火）

9:40～10:40

調査場所：碧南市長田町（西端小学校区）

天気：曇り

用水路の幅：53cm 深さ：20cm

水温：25.0℃



ブルーギル

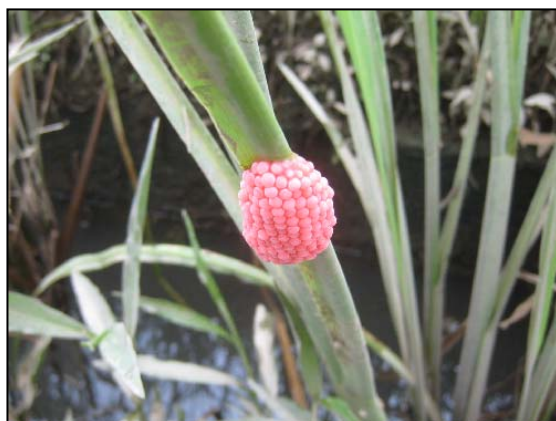
1ヶ所目は、油ヶ淵（長田川）と用水路をつなぐ水門近くを調査しました。ここでは、16種類の生き物を採集することができました。今年の参加者は生き物を捕まえるのが上手な子が多く、種類も数も多く捕まえることができました。特に、今年産まれたと思われる小さなギンブナがたくさん確認されました。また、これまであまり見られなかったブルーギルの稚魚が数尾確認された。しかし、去年は多く見られたメダカが今年は数が少なかったです。



みんなで協力して水の中の生きものを捕まえました



KATCHさんが取材に来ました



スクミリンゴガイの卵塊

調査地点②

調査日時：7月26日（火）

10:50～11:10

調査場所：碧南市長田町（西端小学校区）

天気：曇り

用水路の幅：114cm 深さ：34cm

水温：25.0℃



ナマズ

2ヶ所目は、調査地点①の水門から少し離れた用水路を調査しました。調査地点①より少ない8種類の生きものを採集することができました。

この場所でも、調査地点①と同様にギンブナの稚魚が一番多く確認されました。また、ミシシッピーアカミミガメも数個体捕まえることができました。



ミシシッピーアカミミガメを捕まえました



捕まえた生き物についてまとめました

採集した生きもの一覧表

生きもの名前	長田町 1	長田町 2
1 メダカ	○	
2 カダヤシ	○	
3 ギンブナ	◎	◎
4 モツゴ類	○	
5 コイ		○
6 タイリクバラタナゴ	○	○
7 ナマズ	○	○
8 ブルーギル	○	
9 ドジョウ	○	○
10 カラドジョウ	○	○
11 ハゼ類	○	
12 スジエビ	○	
13 ゲンゴロウ類	○	
14 スクミリンゴガイ	○	○
15 オタマジャクシ(ウシガエル)	○	
16 ヌマガエル	◎	
17 トノサマガエル	○	
18 ミシシッピーアカミミガメ		○
採集できた生きものの種数	16	8
外来生物率(%)	37.5	50.0

○:採集できた生きもの、◎:数の多かった生きもの

赤字:外来生物

外来生物率:調査中に発見できた種数に占める外来生物の割合

昨年も同じ場所で調査を行ったのですが、そのときは9種類の生き物が確認されており、今年は倍の種類を確認することができました。

捕まえた魚の多くはギンブナでした。中には、これまであまり確認されていなかったブルーギルやカラドジョウも今年は捕まえることができました。これらは外国から来た外来種で、今後の生息数の増減が気になるところです。